



2019年11月12日

各位

会社名 株式会社ヨコオ
 代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間孝之
 (コード番号6800 東証第1部)
 問合せ先 取締役兼執行役員常務 横尾健司
 (TEL 03-3916-3111)

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
 並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間(2019年4月1日~9月30日)の業績予想値と実績値との差異

	前回発表予想(A) (2019年8月7日 公表)	今回実績 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%)	(ご参考) 前年同四半期累計実績 (2019年4月1日~9月30日)
売上高(百万円)	29,500	29,933	+433	+1.5	26,645
車載通信機器	19,500	19,515	+15	+0.1	18,662
回路検査用コネクタ	5,800	6,068	+268	+4.6	4,342
無線通信機器	4,200	4,349	+149	+3.5	3,640
営業利益(百万円)	2,150	2,504	+354	+16.5	1,324
経常利益(百万円)	1,800	2,211	+411	+22.8	1,742
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	1,300	1,645	+345	+26.5	1,287
1株当たり四半期純利益 (円銭)	64.23	81.30	—	—	63.64

2. 通期(2019年4月1日~2020年3月31日)の連結業績予想の修正

	前回発表予想(A) (2019年8月7日 公表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%)	(ご参考)前期実績 (2019年3月期)
売上高(百万円)	58,500	59,500	+1,000	+1.7	54,752
車載通信機器	39,000	39,400	+400	+1.0	38,183
回路検査用コネクタ	11,000	11,600	+600	+5.5	9,138
無線通信機器	8,500	8,500	—	—	7,429
営業利益(百万円)	4,050	4,350	+300	+7.4	3,028
経常利益(百万円)	3,700	3,900	+200	+5.4	3,286
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,650	2,750	+100	+3.8	2,209
1株当たり当期純利益 (円銭)	130.92	135.73	—	—	109.18

3. 理由

(1) 第2四半期連結累計期間

売上高につきましては、車載通信機器セグメントが堅調に推移し、回路検査用コネクタ／無線通信機器セグメントが想定を上回ったことにより、予想値を上回りました。

営業利益につきましては、車載通信機器セグメントにおける新規調達部材の不具合発生による一時的な費用の発生などがありましたが、回路検査用コネクタ／無線通信機器セグメントにおける増収及び利益率上昇に伴う増益などにより、予想値を上回りました。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、営業増益に加え、為替差損の縮小(350百万円の見込みに対し実績は244百万円)などにより、予想値を大幅に上回りました。

(2) 通期

売上高につきましては、第3四半期以降の受注数量増加見込みを踏まえつつ、車載通信機器／回路検査用コネクタセグメントを上方修正いたします。

営業利益につきましては、車載通信機器セグメントにおける利益率の低下及び無線通信機器セグメントにおける高利益率製品の売上比率低下が見込まれるものの、回路検査用コネクタセグメントにおける増収及び利益率上昇に伴う増益などから、上方修正いたします。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、為替差損等営業外費用450百万円を見込み、前記2.のとおり修正いたします。

なお、想定為替レートは、本年11月以降当期末まで1米ドル=106円(前回予想時と同じ)としております。

(注) 本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上